＜別紙1＞

【シビックとよおか】「投票所の運営についてご意見を聞かせてください！」アンケート結果について

8月 24 日から9月 30 日までの間、デジタルプラットフォーム【シビックとよおか】を活用し、「投票所の運営について」アンケートを実施しました。約 1 か月間のアンケート期間中に市民の皆様からお寄せいただいた主なご意見と集計結果は下記のとおりです。

１．主なご意見と集計結果

問１：投票所閉鎖時刻が繰り上がった場合、あなたの投票行動に変化はありますか？

■ 繰上げに賛成・影響なしとするご意見

「普段から期日前投票を利用しているので、当日の時間が繰り上がっても影響はない。従事者の負担軽減や経費削減の観点からも賛成。」

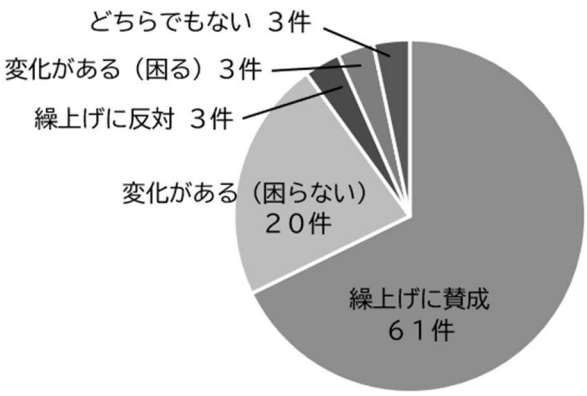
「期日前投票の期間や場所が充実しているので、時間内に都合を合わせて投票に行く。」

■ 繰上げに反対・慎重な検討を求めるご意見

「残業で遅くなる方、夜しか動けない方、特定の社会的マイノリティの方が来られなくなる影響を考慮すべき。少数の人が投票できなくなる懸念がないか、丁寧な検討が必要。」

【タグ付けによる回答の集計】

タグ	回答数	割合
繰上げに賛成	61	68%
変化がある(困らない)	20	22%
繰上げに反対	3	3%
変化がある(困る)	3	3%
どちらでもない	3	3%
計	90	100%



問２：投票しやすくするために、どんな取組みがあると良いと思いますか？

■ 期日前投票の利便性向上・場所の拡大

大型商業施設（アイティ、コープ等）や医療機関、若者や子育て世帯が集まる場所 WACCU TOYOOKA（わっくとよおか）への期日前投票所の設置。

■ 移動支援・巡回投票所の実施

交通手段を持たない高齢者や、冬季間の雪・路面凍結による外出困難な地域に向けた「移動式期日前投票所」の導入。

■ 投票方法・制度の多様化への期待

マイナンバーカード等を活用したオンライン投票（ネット投票）や電子投票の導入。

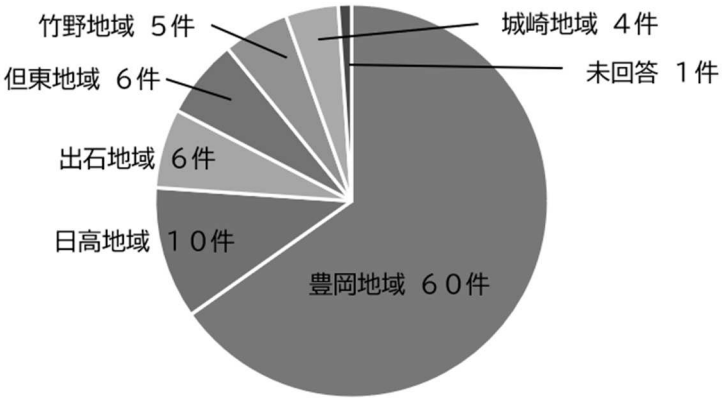
■選挙情報・立候補者情報の充実

立候補者の公約や活動実績を比較しやすい情報の事前発信、分かりやすい広報の強化。

２．地域別の傾向

【地域別回答数】

地域	回答数	割合
豊岡	60	65%
城崎	4	4%
竹野	5	5%
日高	10	11%
出石	6	7%
但東	6	7%
未回答	1	1%
計	92	100%



●豊岡地域

期日前投票の利便性（市役所や商業施設等）を評価する一方で、「アイティなどでの期日前投票の増設」「移動支援（バス等）の拡充」「オンライン投票や電子化の導入」など、具体的な代替案や利便性向上を合わせて求める声があった。

●城崎地域

期日前投票の活用を前提に賛成する声がある一方、「日曜日も仕事があるサービス業従事者の意見を聞くべき」といった、一律の繰上げに対する慎重な視点も提示された。

●竹野地域

期日前投票の期間や選挙公報・候補者情報の周知スピードが十分に確保されていない場合、繰上げによって「判断して投票する機会」が奪われるとの懸念の声があった。

●日高地域

高齢化や身体的理由（段差や車椅子対応など）で行きづらさを感じる声があり、移動手段の確保やバリアフリー環境の整備を求める声があった。

●出石地域

「移動手段を持たない高齢者向けのバス運行」などの移動支援を求める意見がある一方で、経費削減や従事者の負担軽減の観点から繰上げに理解を示す声も多く見られた。

●但東地域

「免許返納後の移動手段がない」「冬場の移動が困難」といった地理的・気候的なハンデが背景にあり、移動支援やネット投票といった選択肢の必要性を求める声があった。

選挙管理委員会では、社会情勢の変化や運営の持続可能性を見据え、引き続き、投票所の閉鎖時刻の繰上げや投票機会の確保についての具体的な対策と必要な配慮について検討していきます。